



大阪府看護協会図書室

松尾 知香

皆さまの図書室でも、蔵書の特徴ってありませんか？購読タイトルのほとんどが洋雑誌だったり、ある診療科のタイトルが突出して多かったり……。それは当図書室でもしかり。

図書室の蔵書だけで利用者の希望する文献すべてをカバーできればbestなのですが、予算の関係上それはとっても難しいですよ（苦笑）。そこで図書室最大のサービスでもある「多施設からの文献取り寄せ」が力を発揮するのですが、それでも難しいことがあったりします。

そこで、どうしても「至急で必要」な場合、「いろいろ自分の目で他の文献を読んで考えたいけど、公共図書館ではなかなか資料がなくて……」などの要望があった場合、看護師さんに限られてはしまうのですが、当図書室では「大阪府看護協会図書室」（図1）の利用をお勧めしています。

大阪府看護協会図書室は、「ナーシングアート大阪」にあります。基本の開室日は祝祭日を除く月～金曜日ですが、月に一日だけ土曜日も開室しています（図2）。ですので、当直明けで図書室に文献を探しに来られた看護師さんが「じゃあ家に帰ると眠くなるから、このまま直で行ってみます～」とその足で向かわれることもしばしばです。

こちらの図書室は、看護師・准看護師・保健師・助産師の資格をお持ちの方（看護学生は不可）であればどなたでも利用できます。また条件は大阪府看護協会会員と非会員で異なりますが、図書の貸出や文献検索端末の使用も可能です。



図1 大阪府看護協会ナーシングアート大阪外観

医師が卒業後も出身大学の図書館が利用できるように、看護師にもこのように卒業し臨床に携わるようになってからも利用できる、看護に特化した図書室があるというのは大変心強いと思います。

皆さまの勤務されている病院がある都道府県にも看護協会がありますので、ぜひ一度図書室の利用条件などを確認されてみてはいかがでしょうか。利用者の「探しても見つからない」文献が減るかもしれません。



図2 大阪府看護協会図書室ホームページ

まつお ちか：図藤井会 石切生喜病院図書室